

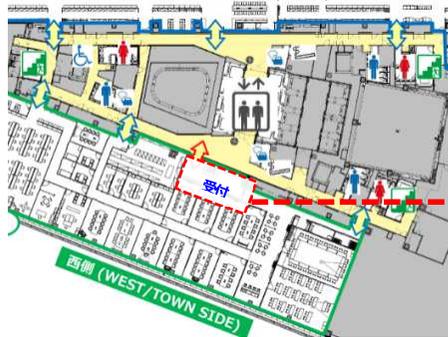
D-3	zLinux 上での ansible の導入と活用事例 zLinux 環境で ansible を用いた構築事例、および zLinux での ansible を用いる時の注意点を紹介します。
-----	--

会場 E (会議室 3) ※2 時間コースです。時間順にご確認ください	
E-1	[AWS]クラウドの真骨頂！2 時間でクラウドネイティブな「動く」アプリを開発する【ハンズオン】 「動くもの」を「素早く」お客様に提供することが求められる時代ですが、クラウドならそれが「簡単に」出来るとよく聞きますか？その理由の1つをTODO管理アプリを1つ作って体験していただきます。

※PC 等の機材は定員数分用意しますので、参加者は特に用意するものではありません

※講演者、講演タイトル、講演内容は都合により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

【横浜アイマークプレイス 2 階平面図】



【会議室案内図】



※ 2 階へ移動の際は低層階用 (1~8 階) エレベーターをご利用ください。

【会場アクセス】

横浜アイマークプレイス

<https://map.goo.ne.jp/place/14003214383/map/>
 〒220-0012
 横浜市西区みなとみらい 4-4-5

※会場へお越しの際は、電車、バスをご利用くださいますようお願い致します

JR・京浜急行「横浜」駅東口より徒歩 15 分
 みなとみらい線「新高島」駅 (3 番, 4 番出口) より徒歩 3 分
 みなとみらい線「みなとみらい」駅 (1 番出口) より徒歩 5 分
 横浜市営地下鉄ブルーライン「高島町」駅 (2 番出口) より徒歩 10 分



【主催】

株式会社 エクサ
 〒220-8560
 横浜市西区みなとみらい 4-4-5 横浜アイマークプレイス 2 階
 Web : <http://www.exa-corp.co.jp>
 FB : <https://www.facebook.com/EXACORPORATION>

EVF2019 事務局
 e-mail : evf2019@exa-corp.co.jp

EVF2019(Exa Value Forum)のご案内

2019年7月25日(木)開催

「Challenge! 新しい自分への挑戦」

【ご挨拶】

平素より皆様には格別のお引き立てを賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年も技術者の交流の場であり「エクサバリューフォーラム 2019 (EVF2019)」を開催させていただき運びとなりました。巷では「2025年の崖」というリスクに立ち向かうデジタルトランスフォーメーションの必要性がIT業界に留まらず広く日本企業の経営層にも広がっております。様々な環境変化とテクノロジーの大変革の今、実例に基づいた技術動向を技術者同士で論じることで真のデジタルトランスフォーメーションへのヒントになるのではないのでしょうか。

昨年に引き続き会場はみなとみらいのエクサ本社です。再開が済み、研究開発の一大拠点となりつつあるみなとみらいの一角で開催される当技術フォーラムへの多数のご参加をお待ち申し上げております。

株式会社エクサ 代表取締役社長執行役員 千田 朋介

【基調講演】

「エクスペリエンス・デザインがデジタル改革をリードする」

日々急速に進歩するデジタル・テクノロジーは、様々な業界で大きな変革をもたらしています。企業がそうした変化の激しい市場で生き残り、勝ち抜いていくためには、デジタル改革 (デジタル・トランスフォーメーション) の実践が欠かせません。そしてデジタル改革で成功するには、デジタル化されたサービスの受け手であるユーザーに対してどのような価値が提供できるのかがポイントとなります。そこで重要になってくるのがユーザー・エクスペリエンスです。どのようにしてエクスペリエンス・デザインからデジタル改革ソリューションを成功させるのか、事例も交えてご紹介します。

日本アイ・ビー・エム株式会社
 グローバル・ビジネス・サービス事業本部
 技術理事 ディスティングイッシュド・エンジニア
 倉島 菜つ美 様



【特別講演】

「これからのエンジニアはボランティアでスキルアップ！」

～プロボノによるエンジニアのリススキル事例～
 昨今の IT 技術は「民主化」が進み、企業内の技術よりも開放されている技術の方が最先端となっている分野が散見されます。この傾向は今後も加速していくと予想され、エンジニアのスキルアップは社内だけで充足できない時代となってきています。雲のプログラミング教室は IT 企業の現役エンジニアがボランティアにて、開放された最先端の技術を活用した AI/IoT/プログラミングのワークショップを展開しています。このような社外活動を通し、エンジニアのリススキルの事例をご紹介します。

雲のプログラミング教室
 代表理事
 山田 孝雄 様



開催概要

主催	株式会社 エクサ
日時	2019年7月25日(木) 9時50分～17時05分 (9時30分開場)
場所	株式会社 エクサ本社 (アイマークプレイス 2F) 多目的 1&2 (基調講演、特別講演)、 多目的 1,2、会議室 1,2,3
お申込み方法	https://www.exa-corp.co.jp/events/002389.html よりお申込みください。(受講無料)
お問合せ先	株式会社 エクサ EVF2019 事務局 evf2019@exa-corp.co.jp



▶お申込みはこちらからお願いいたします



【プログラム】

横浜アイマークプレイス2階 (多目的 1&2)	
9:50 ～ 10:00	【開催のご挨拶】 株式会社エクサ 代表取締役社長執行役員 千田 朋介
10:00 ～ 10:50	【基調講演】「エクスペリエンス・デザインがデジタル改革をリードする」 日本アイ・ビー・エム株式会社 グローバル・ビジネス・サービス事業本部 技術理事 デイステイキングイッシュド・エンジニア 倉島 菜つ美 様
11:00 ～ 11:50	【特別講演】「これからのエンジニアはボランティアでスキルアップ！ ～プロボノによるエンジニアのスキル事例～」 雲のプログラミング教室 代表理事 山田 孝雄 様

	会場 A (多目的 1)	会場 B (多目的 2)	会場 C (会議室 1)	会場 D (会議室 2)
1 13:00 ～ 13:50	「私、も、組織、も変わり始める。コーチ型コミュニケーションとは？」 DENHA 代表 ビジネスコーチ トラストコーチングスクール認定 コーチ 宮里 由布子 様	AI クラウド API におけるトレンドと チューニングの勘所 FinTech リニューアル部 アドバイザー 鈴木 尚太	G Suite で作っちゃおう！ ～ICT 活用「Merci」 プロジェクトから見た Google 活用方法～ テクノロジーイノベーション部 シニアアドバイザー 原嶋 徹	デジタルビジネスを加速する 次世代型商品情報管理 SmartEdge 営業部 セム 越後 隼人 SmartEdge 開発部 シニアアドバイザー 加藤 亮孝
2 14:05 ～ 14:55	働く人のウェルビーイングを デザインする～セルフ・ エンゲイジメントの勧め～ 東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野・客員研究員 小林 由佳 様	UX デザインってむずかしい？ FinTech リニューアル部 アドバイザー 田邊 美冬 アドバイザー 小岩 彩友美 IT エンジニア 高桑 美季	データ仮想化のすすめ ～ 本当は怖いデータ統合の話～ IT アーキテクチャ推進部 シニアアドバイザー 金丸 正憲	ActualPRO II がクラウドデビュー エンタープライズソリューション部 IT エンジニア 久保 梨菜
3 15:10 ～ 16:00	AWS のサービスをフル活用 してエクサ社内の開発環境 をモダン化する話 情報システム部 IT エンジニア 石先 卓満 シニアアドバイザー 宇都木 裕信	平成時代の IT を振り返る エンタープライズ・ビジネスユニット IT アドバイザ 谷 文秀	ラズパイ x カメラ x 機械学習 による植物監視アプリの試作 ～監視カメラ画像による 植木鉢の水分量測定実演 デモなど～ 株式会社ブリッジ IT アドバイザー 山本 卓矢	zLinux 上での ansible の 導入と活用事例 オープン基盤技術部 IT アドバイザー 横山 民史 ビジネス基盤技術部 IT アドバイザー 田中 宏明
4 16:15 ～ 17:05		ポスターセッション		

会場 E (会議室 3) ※2 時間コースです。時間割にご注意ください

13:00～14:55	【AWS】クラウドの真骨頂！2 時間でクラウドネイティブな「動く」アプリを開発する【ハンズオン】 テクノロジーイノベーション部 IT エンジニア 萩森 省吾
-------------	---

※PC 等の機材は定員数分用意しますので、参加者は特に用意するものではありません

【講演概要】：会場 A/B/C/D/E

会場 A (多目的 1)	
A-1	「私、も、組織、も変わり始める。コーチ型コミュニケーションとは？」 『互いを理解・尊重し、共に成長を支え、チームとして総合力を発揮する』には、自律した「個」が鍵となる。自分自身を変化させながら周りを巻き込み、成長を楽しむ人が実践するコーチングを活かしたコミュニケーションについて考える。
A-2	働く人のウェルビーイングをデザインする～セルフ・エンゲイジメントの勧め～ 仕事の活力、熱意、没頭で示されるボジティブで充実した状態を「ワークエンゲイジメント」といいます。今回は、この理論を参考に、日々ストレスにさらされる中でも自分を元気に幸せにするコツを細かくお話ししていきます。
A-3	AWS のサービスをフル活用してエクサ社内の開発環境をモダン化する話 エクサの情報システム部では、各部に提供している開発環境のモダン化を行っています。様々な AWS のサービスを活用しつつ、開発環境を AWS で提供している事例を紹介いたします。

会場 B (多目的 2)	
B-1	AIクラウドAPIにおけるトレンドとチューニングの勘所 「クラウドAPI比較」、「実案件におけるチューニングノウハウ」「お客様とのAI技術力向上取組み」という経験と事例をご紹介します。AIを活用したビジネスアプローチのポイントを考察していきます。
B-2	UXデザインってむずかしい？ UXを考慮したモブアプリはどのように進めればいいのか？UI/UXのトレンドや、実際の事例を含めてご紹介いたします。
B-3	平成時代のITを振り返る 36年間SEの仕事をしてきましたが、平成はITが劇的に進歩した時代でした。ITの進歩を目の当たりにしてきて思うこと、多くのシステム開発を経験してきたことをお話ししたいと思います。
B-4	ポスターセッション

ポスターセッション 会場 B (多目的 2)		
1	AI×IoT におけるトレンドとデモデバイス紹介	FinTech リニューアル部 IT エンジニア 田中 響子
2	「Blockchain でアイデアを形にするレシピ」 「Introduction : 量子コンピュータ」	FinTech リニューアル部 アドバイザ 谷口 博一
3	AI 技術を活用した TactonCPQ の紹介	Smart エコノミクス開発部 シニアアドバイザー 藤田 宏
4	DX への第 1 歩！マイグレーションリユースのご紹介 ～ありえない無茶ぶりに能率 UP で対抗 (テスト編) ～	ビジネスソリューション部 シニアアドバイザー 北川 裕之
5	企業レジリエンスを高める必要性	サービス基盤技術部 室長 榎畑 弘章
6	インフラ構築・テスト自動化の取り組み ～Ansible/ServerSpec～	ビジネス基盤技術部 IT アドバイザー 竹田 勇人 IT アドバイザー 永井 美帆 IT エンジニア 小暮 康太
7	架空の紙幣を作ってみた～GAN を使った画像生成の試行～	テクノロジーイノベーション部 シニアアドバイザー 安井 由香
8	AWS + G Suite を使ったマルチクラウドな サーバレスアプリケーション開発	テクノロジーイノベーション部 IT エンジニア 富田 大樹
9	社内 DX 推進 AI 使いたいけど精度が出ない！	テクノロジーイノベーション部 IT エンジニア 橋高 新二郎

会場 C (会議室 1)

C-1	G Suite で作っちゃおう！～ICT 活用「Merci」プロジェクトから見た Google 活用方法～ 働き方改革の一環で導入した G Suite、実はもっとできることがあります。チャットツール「Merci」開発プロジェクトを通して G Suite 拡張ポイントをご紹介します。
C-2	データ仮想化のすすめ ～本当は怖いデータ統合の話～ 業務データは増加の一途だが各システムが孤立分散し、連携利用できない、そもそもデータの整合性がとれない。データ統合を考えるが時間がかかり、ビジネス環境の変化に追いつかず.....いよいよ「2025 年の崖」、あなたの会社は大丈夫ですか？放っておくと大変なことになりますよ！
C-3	ラズパイ x カメラ x 機械学習による植物監視アプリの試作 ～監視カメラ画像による植木鉢の水分量測定実演デモなど～ 6/1 開催の OSC2019 Hokkaido に出展した深層学習応用の 2 つのアプリを、実演デモをまじえて紹介します。 1)ラズパイ+カメラで植物を長時間監視し、適切な水やりを提案する「植物監視アプリ」、 2)与えられた画像から、それを説明する文章に変換する「画像解説アプリ」。

会場 D (会議室 2)

D-1	デジタルビジネスを加速する次世代型商品情報管理 お客様の販売・マーケティング基盤をご支援するデジタル クロス ビジネス プラットフォームの中核を担う、PIM・DAM 統合ソリューションである「Contentserv」を、デモを交えてご紹介致します。
D-2	ActualPRO II がクラウドデビュー exa 独自の損益管理ソリューションである ActualPRO II のクラウド対応や JAVA 最新化について、事例を交えたナレッジを紹介します。